

1 教科目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽を愛好する心情を育てるとともに、音楽に対する感情を豊かにし、音楽活動の基礎的な能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。

2 第2学年及び第3学年の目標

(1) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音や音楽への興味・関心を高め、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、生涯にわたって音楽に親しんでいく態度を育てる。

(2) 多様な音楽表現の豊かさや美しさを感じ取り、表現の技能を伸ばし、創意工夫して表現する能力を高める。

(3) 多様な音楽に対する理解を深め、幅広く主体的に鑑賞する能力を高める。

3 第2学年及び第3学年の評価の観点の趣旨

(1) 音楽への関心・意欲・態度

音楽活動の楽しさを体験することを通して、音や音楽に対する関心を高め、主体的に音楽表現や鑑賞の学習に取り組もうとする。

(2) 音楽表現の創意工夫

音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、ふさわしい音楽表現を工夫し、どのように表すかについて思いや意図をもっている。

(3) 音楽表現の技能

創意工夫を生かした音楽表現をするための技能を伸ばし、歌唱、器楽、創作で表している。

(4) 鑑賞の能力

音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、解釈したり価値を考えたりして、多様な音楽に対する理解を深め、味わって聴いている。

4 評価(評価の観点、評価の資料・場面・評価方法)

評価の観点	評価の場面・評価方法
(1) 音楽への関心・意欲・態度	・授業態度(観察) ・定期考査 ・関心意欲プリント 歌テストより意欲
(2) 音楽表現の創意工夫	・学習プリント ・練習の様子(観察) ・定期考査より創意工夫
(3) 音楽表現の技能	・発表演奏や実技テスト(歌・楽器) ・練習の様子(観察)
(4) 鑑賞の能力	・授業態度(観察) ・定期考査 ・学習プリント、感受力プリント等

音楽科指導評価計画案 第3学年〈2・3下〉

月	題材名	題材のねらい	指導事項	教材名 (●…鑑賞教材 ◎…器楽教材)	学習の目標 (教科書掲載)	時数 目安	評価規準例と方法【】
4 5	日本の歌の美しさ	・歌詞にこめられた思いや、音楽の味わいと音楽を形づくっている要素との関わりを理解して表現を工夫する。	歌唱—ア・イ	花 (心の歌)・ふるさと 花の街 (心の歌)	歌詞の内容を理解して、強弱を生かした表現を工夫しよう。 詩や曲がつくられた背景を理解して、曲にこめられた思いを表現しよう。	4	歌唱1 歌詞が表す情景や心情、歌詞の成立の背景、曲想に関心をもち、曲にふさわしい音楽表現を工夫して歌う学習に主体的に取り組もうとしている。【観】【記】 2 リズムや強弱など、音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、歌詞の内容や曲想を味わって曲にふさわしい音楽表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。【観】【記】 3 歌詞の内容や曲想を生かした、曲にふさわしい音楽表現をするために必要な技能を身に付けて歌っている。【聴】
5 6	曲種に応じた歌い方の工夫	・楽曲の特徴を感じ取り、それにふさわしい発声や歌い方を工夫して歌唱表現をする。	歌唱—イ 歌唱—ウ	大切なもの・あなたへ ここが分かれば Grade up ! 上を向いて歩こう	曲の感じに合った声で、リズムを工夫して歌おう。 言葉によって変化するリズム 曲の感じに合った歌い方や発音を工夫しよう。	5	歌唱1 曲の特徴や、歌詞とリズムとの関係に関心をもち、曲にふさわしい音楽表現を工夫して歌う学習に主体的に取り組もうとしている。【観】【記】 2 リズムなどの音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、曲種に応じた発声や言葉の特性を理解して、それらを生かした音楽表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。【観】【記】 3 曲種に応じた発声や言葉の特性を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けて歌っている。【聴】
1 2 1	リズムパターンで構成する音楽の楽しみ	・リズムパターンに関心をもち、パターンどうしを組み合わせる演奏したり、全体のまとまりを工夫しながら音楽を構成したりする。	器楽—ウ (創作—イ) 創作—イ (器楽—イ)	◎鍵盤楽器 ギター① (12月～1月に行う) ◎合唱曲、器楽曲より使用する。 Let' s Create !	ギター演奏の基礎基本学習。 演奏する楽しみを知る。 曲の構成を生かしてリズム伴奏を工夫しよう。 楽器や声を使って、2人のやりとりをアンサンブルにしてみよう。	4 3	器楽1 ギターを演奏することに興味をもち、学習しようとしている。【観】 曲の構成や変化に関心をもち、それに合うリズムパターンを工夫して演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。【観】【記】 2 リズムパターンや伴奏のリズムの特徴を知覚し、それらによる構成や音の重なりが生み出す特質や雰囲気を感じながら、楽器の特徴を理解し、基礎的な奏法を生かした音楽表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。【観】【記】 3 楽器の特徴、基礎的な奏法を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けて演奏している。【聴】 創作1 会話のイメージをアンサンブルにすることに関心をもち、リズムパターンやそれらを重ねることによってイメージを音楽で表現する学習に主体的に取り組もうとしている。【観】【記】 2 楽器の音色やリズム、テクスチャ、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、どのようにアンサンブルをつくるかについて思いや意図をもっている。【観】【記】 3 音素材の特徴、反復、変化、対照などの構成を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けて音楽をつくっている。【記】
7 8	世界各地の楽器の音楽	・諸外国の音楽に接し、それらの味わいを支えている音色や旋律、リズムなどを感じ取り楽器の特徴を理解し聴く。	鑑賞—ウ	●世界の諸民族の音楽	世界各地の楽器の演奏を味わおう。	2	鑑賞1 楽器の特徴や音色に関心をもち、それらによる音楽の味わいの違いを感じ取って鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。【観】【記】 4 楽器の特徴や音色を知覚し、それらによる音楽の味わいの違いを感じ取って聴いている。【観】【記】
9 10	ポピュラー音楽の魅力とその表現の工夫	・さまざまなポピュラー音楽について、それらを形づくっている音楽の要素を感じ取りながら鑑賞したり、表現の工夫に生かしたりする。	鑑賞—ウ 器楽—ア・ウ	●ポピュラー音楽 ◎さまざまな器楽曲を使用する。	ポピュラー音楽を聴いて、その特徴を味わおう。	2	鑑賞1 さまざまなポピュラー音楽を聴き比べて、音楽を形づくっている要素や構造の働きが生み出す曲想の違いに関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。【観】【記】 4 リズム、旋律、テクスチャ、音色などの音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、諸要素や構造と曲想との関わりを理解して、解釈したり価値を考えたりし、根拠をもって批評するなどして、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。【観】【記】 器楽1 曲想に関心をもち、曲にふさわしい音楽表現を工夫して演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。【観】【記】 2 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、声部の役割と全体の響きとの関わりを理解して音楽表現を工夫し、どのように合わせて演奏するかについて思いや意図をもっている。【観】【記】 3 声部の役割と全体の響きとの関わりを生かして、曲想にふさわしい音楽表現をするために必要な技能を身に付けて演奏している。【聴】

1 1 月	名曲の鑑賞とプレゼンテーション	・音楽を形づくっている要素の知覚を通して、それらの働きが生み出すよさやおもしろさなどを感じ取り、楽曲の特徴や演奏のよさを言葉で表してコミュニケーションをとる。色紙等も使用し、感受力を高める授業を行う。	鑑賞—イ	●ブルタバ（モルダウ）	オーケストラの響きを味わいながら、作曲者の思いを感じ取ろう。	3	賞 1 音楽を形づくっている要素や構造と曲想との関わりに関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。【観】【記】 1 音楽の特徴とその背景となる歴史に関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。【観】【記】 4 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、諸要素や構造と曲想との関わりを理解して、解釈したり価値を考えたりし、根拠をもって批評したり、友達に紹介するなどして音楽のよさや美しさを味わって聴いている。【観】【記】 4 音楽の特徴をその背景となる歴史と関連付けて理解して、解釈したり価値を考えたりし、鑑賞している。【観】【記】
			鑑賞—ア	●白鳥の湖（バレエ音楽）	曲のよさをプレゼンテーションしてみよう。		
5 1 1	日本の心、イタリアの心を表す歌の味わい	・調や速度、強弱などの音楽を形づくっている要素の知覚を通して、それらの働きが生み出す歌の味わいや歌詞との関連を感じ取り、曲にふさわしい表現を工夫する。	歌唱—ア	イタリア民謡 早春賦（心の歌）	調や速度の変化を生かした表現を工夫しよう。 強弱の変化を生かした表現を工夫しよう。	2	歌唱 1 調や速度、強弱などの音楽を形づくっている要素に関心をもち、それらを生かした曲にふさわしい音楽表現を工夫して歌う学習に主体的に取り組もうとしている。【観】【記】 2 調や速度、強弱などの音楽を形づくっている要素を知覚し、それらが生み出す特質や雰囲気を感じながら、曲想を味わって曲にふさわしい音楽表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。【観】【記】 3 歌詞の内容や曲想を生かした、曲にふさわしい音楽表現をするために必要な技能を身に付けて歌っている。【聴】
2	日本の伝統音楽の味わい	・雅楽や能の特徴について、様式を含めて理解し、それらの特質や魅力を味わって聴く。	鑑賞—イ・ウ	●平調「越天楽」 ●能	日本の伝統音楽に親しもう。 —雅楽と能の音楽—	3	鑑賞 1 音楽の特徴とその背景となる文化・歴史や他の芸術との関連に関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。【観】【記】 4 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、音楽の特徴をその背景となる文化・歴史や他の芸術と関連付けて理解して、解釈したり価値を考えたりし、鑑賞している。【観】【記】
7 9 1 2 3	混声合唱へのステップ —さまざまな曲想の表現—	・音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す曲想や魅力を生かして表現を工夫する。	歌唱—ウ 歌唱—ア・イ・ウ	<u>卒業式歌を通しての学習</u> 卒業式歌	曲のしくみを理解して表現を深めよう。 強弱の変化を生かして合唱しよう。	5	1 歌詞の内容や曲想に関心をもち、音楽表現を工夫しながら合わせて歌う学習に主体的に取り組もうとしている。【観】【記】。 2 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、歌詞の内容や曲想を感じ取って曲にふさわしい音楽表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。【観】【記】 3 歌詞の内容を生かした、曲にふさわしい音楽表現をするために必要な技能を身に付けて歌っている。【聴】
				〔国歌〕君が代		時数 合計 38	